

大阪府看護協会堺支部シンポジウム

病院と地域が連携して認知症患者を支える

「2025年問題」を間近に控え、医療職が連携し「認知症になっても本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域で暮らし続けることが出来る社会」を実現することが求められています。今回のシンポジウムでは、認知症患者を支える医師・看護師や施設、行政の立場から発表いただき、情報交換することで課題を共有し、支部の連携強化を図りたいと考えます。多数の参加をお待ちしています。

座長：大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻看護実践開発科学講座准教授 山川みやえ先生

シンポジスト：堺市長寿社会部高齢施策推進課参事 今津弘子先生

浅香山病院認知症疾患センター医長 釜江和恵先生

浅香山病院認知症看護認定看護師 三好豊子先生

堺市社会福祉協議会美原基幹型包括支援センター所長 北口春栄先生

日時：平成26年11月25日（火） 14:00～16:00

場所：浅香山病院看護専門学校講堂



※病院用駐車場しかありませんので、可能な限り公共交通機関をご利用下さい。

※駐車券のサービスは致しかねますので、ご了承下さい。

※敷地内及び周辺でのおタバコはご遠慮下さい。

申込み方法：11月10日までに参加人数を

浅香山病院近藤郁までメールまたはFAXでお知らせ下さい。

FAX：072-229-7691 Email：touseki2@asakayama.or.jp 当日参加も可能です。

施設名 _____

申込み代表者氏名 _____

連絡先電話番号 _____

参加人数 _____ 名